

事業所名

Y M C Aカラフル

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		「みつかる。つながる。よくなっていく。」 ひとりが「よくなる」と、どんなコトが起きるだろう。ひとりが「よくなる」と、その人と出会った誰かがうれしくなる。つまり、その人もきっと「よくなる」。そして「よくなる」の繰り返しは社会や世界をよりよく変えていくチカラになると思うのです。 その人と出会った誰かが「よくなる」。そんな出会いとつながりをYMCAはこれからも大切にしたいと考えています。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・自由な雰囲気を大切にし、集団での遊びや活動を通して子どもたちの自主性を養う場とします。 ・基本的な生活習慣を大事にしながら、集団生活のルールを学ぶ場とします。 ・異年齢の子どもたちや大学生ユースボランティアとの関わりを通して、思いやりや優しさ、責任感を養う場とします。 ・子どもたちを単に預かるのではなく、子どもたちが「第2の我が家」として安心して過ごせる場とします。 						
営業時間		放課後 学校休業日	14 9 時	00 00 分から	18 16 時	00 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ■生活習慣や生活リズムの形成：入室時・食事前の手洗いの習慣化 おやつ時間の固定化 宿題への取り組み 荷物の整理 荷物の管理 衣服の調整 身支度 ■基本的な生活スキルの獲得：買い物体験 公共施設でのマナー・ルール理解 将来の自立に向けての生活スキル 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ■姿勢と運動・動作の基本的技能の向上：室内での身体を使った活動 椅子に座った活動 工作や道具を使用した手先を使う活動で微細運動の発達を促す 長期休暇の「YMCA赤城キャンプ」における野外体験プログラム（ハイキング、野外炊飯等） 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ■対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得：特性に応じて、全体指示、個別指示、また音声の指示、視覚での指示等を使い分ける スケジュール確認による時間の概念の習得 外出活動等を通して集団の意識を育む お花見、水遊び、虫取り等の自然体験を行い、季節の変化を感じ取る 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ■コミュニケーションの基礎的能力の向上：言語のみではなく、身振りや絵カード等を使ったコミュニケーション 挨拶・敬語の使い方等の習得 ■言語の受容と表出：個々に応じたわかりやすい言語の使い分け ■状況に応じたコミュニケーション：わからないこと、困ったことを伝える 相手や状況に応じた伝え方、場面に適した声のボリュームの習得 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ■情緒の安定：自分自身が認められる居場所作り 本人の気持ちに共感的に寄り添い、相談相手となる ■自己の理解と行動の調整：クールダウンの方法の習得 ■人間関係の形成 ■仲間づくりと集団への参加：小集団でのルールのある設定遊び スタッフとルールを確認し、仲間同士の遊びに繋げていく 						
家族支援		預かりニーズに応じた延長支援			移行支援		必要に応じて、就学前の園からの情報共有 必要に応じて、就労先へメンバーの情報提供	
地域支援・地域連携		Y M C AアフタースクールCoConとの交流 大学生ユースボランティアとの交流 Y M C Aの行事を通しての地域交流			職員の質の向上		ケース会議、内部研修（放課後等デイサービス、法人としての研修）及び外部研修（全国Y M C Aでの研修、各種勉強会、児童発達支援管理責任者研修）への参加	
主な行事等		ぐんまY M C Aバザー（10月）、ファミリークリスマス（12月）、ピンクシャツデー（2月）、チャリティーラン（3月）						